

「大同生命地域研究賞」30周年記念シンポジウム

混迷の時代を読み解く

— 地域研究を未来にどう活かすか —

急速なグローバル化が進行する一方で、文化・歴史・宗教などの多様性に起因する対立が世界各地で深刻さを増しています。地域研究はその解明にどう立ち向かおうとしているのか。グローバル化時代に求められる地域研究のあり方を探ります。

2015年 **11月23日** 祝
入場無料
要申込み
13:30~16:00 (開場 13:00)

大阪大学中之島センター10階
「佐治敬三メモリアルホール」 定員 **150名**

主催：公益財団法人 大同生命国際文化基金
共催：大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立民族学博物館
大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 総合地球環境学研究所

第一部 基調講演



「鉄の胃袋」をもった男が語る
フィールドワーク

講師：石毛直道氏 (国立民族学博物館名誉教授)

第二部 パネルディスカッション

地域研究 最前線からのメッセージ

— 持続可能な安定と平和、その可能性を考える —

コーディネーター

パネリスト



島田周平氏
東京外国語大学大学院
総合国際学研究院
特任教授



小林知氏
京都大学
東南アジア研究所
准教授



酒井啓子氏
千葉大学
法政経学部
教授



佐川徹氏
慶應義塾大学
文学部 助教

お申込み方法は裏面をご覧ください



THE DAIDO LIFE FOUNDATION

公益財団法人 大同生命国際文化基金

「大同生命地域研究賞」30周年記念 シンポジウム プログラム

●開会あいさつ (13:30~13:40)
主催者 (公益財団法人 大同生命国際文化基金)

●第一部 基調講演 (13:40~14:20)
「鉄の胃袋」をもった男が語るフィールドワーク

講師 石毛直道氏 (国立民族学博物館名誉教授)
食文化研究の第一人者が、世界100カ国以上を歩いてきた経験をもとに、フィールドワークから見えてくる習俗、暮らし、環境等の多様性とフィールドワークの面白さを語ります。

●第二部 パネルディスカッション (14:30~16:00)
地域研究 最前線からのメッセージ
—持続可能な安定と平和、その可能性を考える—

パネリスト
小林知氏 (京都大学 東南アジア研究所 准教授)
酒井啓子氏 (千葉大学 法政経学部 教授)
佐川徹氏 (慶應義塾大学 文学部 助教)

コーディネーター
島田周平氏
(東京外国語大学大学院 総合国際学研究院 特任教授)
世界各地の紛争に関わっている地域研究者がその紛争をどのように理解し、解決に向けた処方箋を提示できるか討論します。



アクセス
●京阪中之島線 中之島駅6番出口より徒歩約5分、渡辺橋駅1番出口より徒歩約5分
●阪神本線 福島駅より徒歩約9分 ●JR東西線 新福島駅より徒歩約9分
●JR環状線 福島駅より徒歩約12分 ●地下鉄四つ橋線 肥後橋駅3番出口より徒歩約10分
●地下鉄御堂筋線 淀屋橋駅7番または4番出口より徒歩約16分

お申し込み期限: 11月20日(金)

先着150名 定員になり次第締め切ります。
参加証をメールまたはFAXで送信いたします。



ホームページからのお申し込み



大同生命国際文化基金

検索

<http://www.daido-life-fd.or.jp>



FAXでのお申し込み



FAX 06-6447-6384

ふりがな		ご職業	
お名前 必須		FAX 必須	
お電話 必須			
ご住所	〒 -		

※ご記入いただいた個人情報は、セミナー、講演会等のご案内以外に利用することはありません。

お問い合わせ

公益財団法人 大同生命国際文化基金 〒550-0002 大阪市西区江戸堀 1-2-1

TEL 06-6447-6357 (平日 9:00~17:00) URL <http://www.daido-life-fd.or.jp>

大同生命保険株式会社からのお知らせ

平成27年度NHK後期連続テレビ小説「あさが来た」のヒロインは、大同生命の創業者の一人である広岡浅子がモデルとなっております。大同生命では、現在『大同生命の源流“加島屋と広岡浅子”』と題した特別展示を以下のとおり開催中です(入場無料)。お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

- 会場：大同生命大阪本社 2階メモリアルホール (上記地図参照)
(大阪市西区江戸堀1丁目2番1号)
- 開館時間：火~金/10時~19時、土・日・祝/10時~16時(入館は30分前まで)
- 休館日：11月22日(日)、12月29日(火)~1月4日(月)